

教育理念

ふるさとに誇りをもち 吉和学園で学んでよかったと思える教育の実現

学校教育目標

自分を育て 人とつながり 自己実現する 児童生徒の育成

経営理念

- ◇目標を共有し協働的に働く
- ◇児童・生徒の可能性を信じて寄り添う
- ◇地域と共にふるさと吉和の
未来づくりに貢献する

児童・生徒に付けたい力

- ◇主体性（自ら働きかけ自ら学ぼうとする）
- ◇説明力（他者とのつながりを意識して
聞く・話す・書く）
- ◇自己有用感
（お互いのよさを見つけて認め合う）

◆主体的・対話的で深い学びの実現

【研究主題】 自ら求め 人とつながり 対話から学ぶ（ICT・他校交流・地域貢献）

《児童・生徒が自ら単元のゴールを見すえて、学習の見通しをもつ》
《単元構想図を児童・生徒と共有し、学習の主体の意識をもたせる》

- ①児童・生徒が主体となって授業をつくる。
（学習展開を児童・生徒自身が進められるような授業準備と手だてを行う。）
- ②ICT を活用して学びを推進したり深めたりする。
（個別学習・交流学习・調べ学習・家庭学習に ICT を活用する。）
- ③自分の考えを根拠や理由を明確にして説明し、他者の考えに応答する。
（1年生から9年生までの目指す姿を見通し、説明させる、応答させる場を設定する。）
- ④自分の言葉で振り返り、児童・生徒自身が次の授業への見通しをもつ。
（学習の最後に振り返りの時間を取り、授業への見通しをもたせる。）

吉和の地域資源の活用と企業等との連携による SDG s の視点にたった持続可能な吉和づくりへの貢献

◆子どもに寄り添い心を育てる教育の推進

- ⑤人とのつながりを実感でき、自己有用感を
育む異学年・校外の他者との交流の場
- ⑥特別な教科道徳にかかわる授業研究
- ⑦川柳や俳句、読書活動等を活かした
表現活動の充実

◆健やかな体の育成

- ⑧1年生から9年生まで、
9年間を見通した体力づくり
- ⑨自他の健康や安全を考える保健指導
- ⑩食に関心を持ち、よりよい食生活を
身に付ける食育の推進

◇特別支援教育の視点に基づいた指導・支援の充実 ◇アセスの活用による児童・生徒理解